

2020年度 体操競技部 メンバーインタビュー

部員数 21～40人

所属学群 体育専門学群, 理工学群, 医学群

練習場所 中央体育館3F体操競技場

主な成績

令和元年全日本インカレ男子団体4位 女子団体3位

令和元年全日本団体体操競技選手権 男子5位

赤木慎太郎(応理4年/主務)

佐藤涼香(体育2年)

— 私が目指す「体操競技」

赤木

チーム(男子)としては日本インカレ入賞を目指してやっています。個人としては、綺麗な演技を目指してやっています。

佐藤

チーム(女子)としては日本インカレで2位以内を目標にしています。自分は美しく、安定した演技を目指しています。



— 筑波大学をどう思っていた？

赤木

志望動機として、国立で部活がちゃんとできる点がありました。そして、体操の環境が整っていて、

学校としても、様々な部活に力を入れているという印象です。今、私自身、とてもいい環境で練習ができています。

また、体育専門学群への受験も考えていましたが、センター試験の結果が良かったので、応用理工学類への受験を決めました。

佐藤

スポーツに関する様々な分野を専門的に学べる、整った環境で部活に打ち込むことができる学校という印象があります。

— 今のチームで学んだこと、チームの好きなおとこ

赤木

応援の力を知ることができました。応援があると、力が出ます。

チームとしては、みんなが仲良く、まとまって競技に打ち込む、そして私生活でも一緒に遊んだり、そういうところが好きですね。

佐藤

練習や試合などにおける、全体での応援や声かけ。そして、自分の演技をやり切って、チームにいい流れを作ることを学びました。

常に、チームメイト同士で教え合いながら、吸収し合って、高め合うことができる環境がいいと思います。



— これからの目標(直近の目標、人生の目標)

赤木

全体のサポート、選手がちゃんと困ることなく競技ができるようにサポートしていきたいです。将来は、今いろんな経験ができていますので、それを活かしていければと考えています。

佐藤

チームとしては日本インカレで2位以内、個人としては、日本選手権に向けて、納得のいく演技をやり切ることを目標にしています。

筑波大学ではスポーツに関することをいろいろ学べているので、将来は、この学びを活かせるようなことができればいいなと思います！

— 未来のチームメイトに一言

赤木

今はきついかもしれませんが、頑張ってください。そして、大学生生活楽しみましょう！

佐藤

筑波大学は、充実した施設、素晴らしい先生方、恵まれた環境で、部活に打ち込める学校です。受験勉強は大変ですが、ぜひ一緒に、筑波大学で体操競技をしましょう！

